

インターホンにも寿命があります

今、お使いのインターホンを

最新のインターホンに 取り替えませんか？



カラーモニターで
見やすく
なった



セキュリティが
強化されて
安心



録画機能
付きで便利



管理会社の業務も
効率化できた



今のインターホンで不具合を感じないから、このままでいいよね？



いいえ、ぜひ取り替えをご検討ください。
インターホンの更新目安は約15年です。

✓ 設置後15年以上は故障リスクが増加！

24時間働き続けるインターホンには、家電製品と同様に寿命があります。一般的に設置から15年が取り替えの目安と言われ、それを過ぎると経年劣化による故障や不具合が現れ、修理が必要になる可能性が高まっていきます。そのため、使用時に気になる点がなくても設置から15年が経過したインターホンは早めに更新することをおすすめします。

〈 主要インターホン設備(システム)の更新期間 〉

一般住宅用
(家庭用)
インターホン

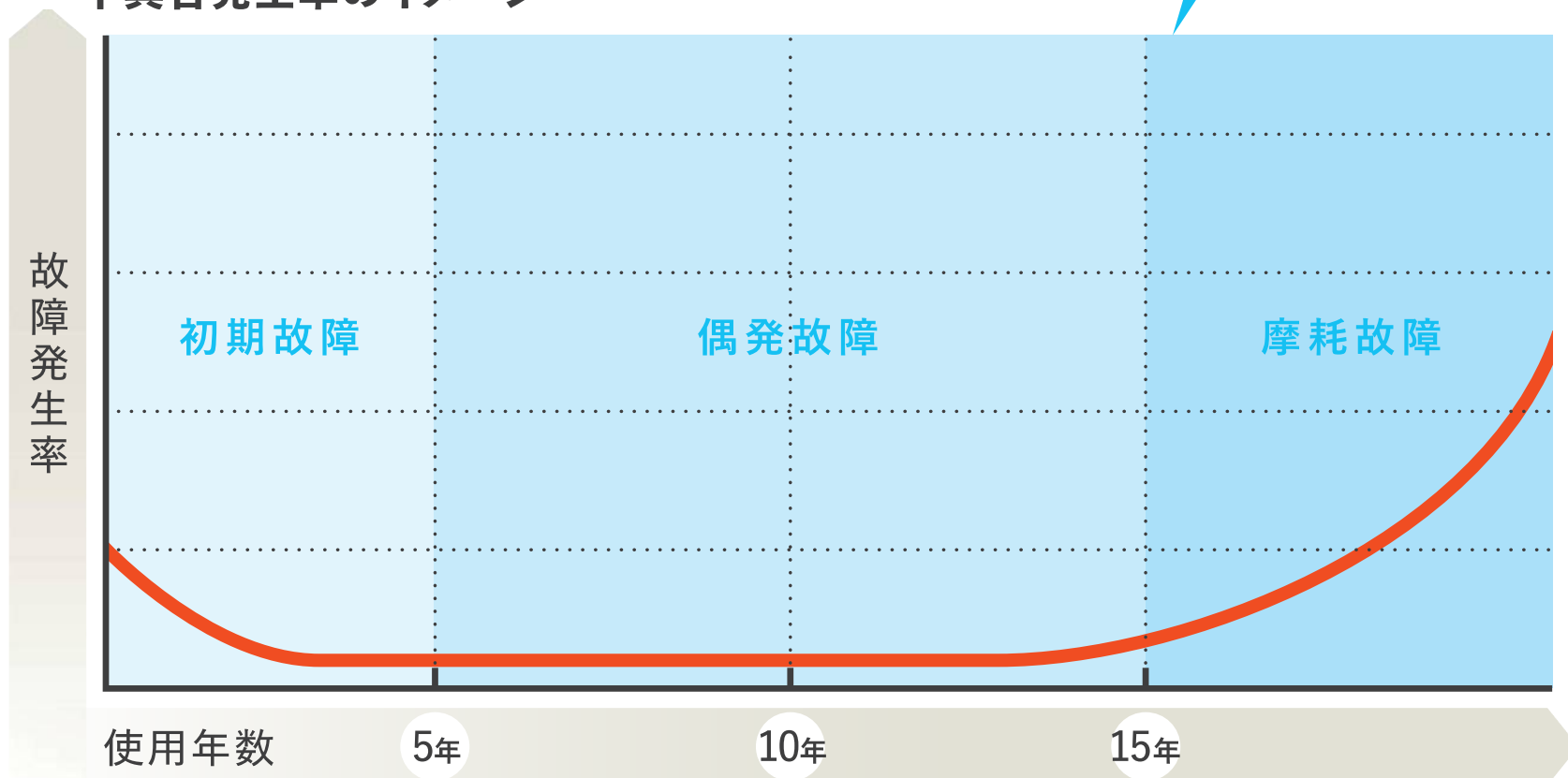
およそ
10年

集合住宅用
インターホン
システム

およそ
15年

(出典：(一社)インターホン
工業会広報資料)

不具合発生率のイメージ



✓ 補修用性能部品の保有期間は7年です。

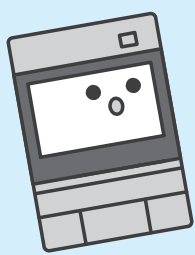
各インターホンメーカーが修理に必要な部品を保有する期間は製品の生産終了から約7年です。不具合がないからと言って使用を続けると、実際に故障した際に部品がなくて修理ができない場合があります。

つまり

故障した際に修理ができなくなる
可能性が高まるからこそ、
長く使い続けたインターホンを見直し、
新機種への取り替えを検討しましょう。

特に！

インターホンシステムの心臓部にあたる
制御装置が壊れてしまうと、
マンション全体に関わる不具合が起こる可能性も…！



各居室のインターホンの不具合は、もしかしたら
制御装置が原因かも！？

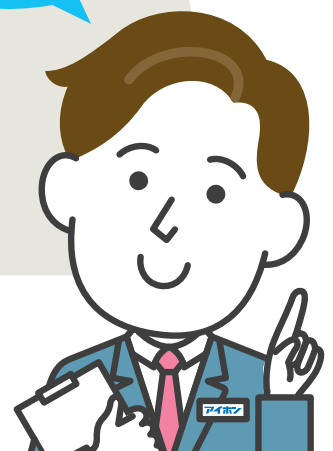
詳細は **P10** をご覧ください



制御装置イメージ

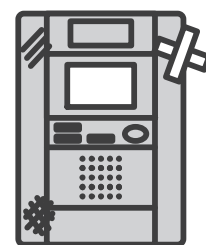
15年をひとつの
目安として
考えてください

他メーカーからの取り替えも可能です。
当社担当者へお気軽にご相談ください！





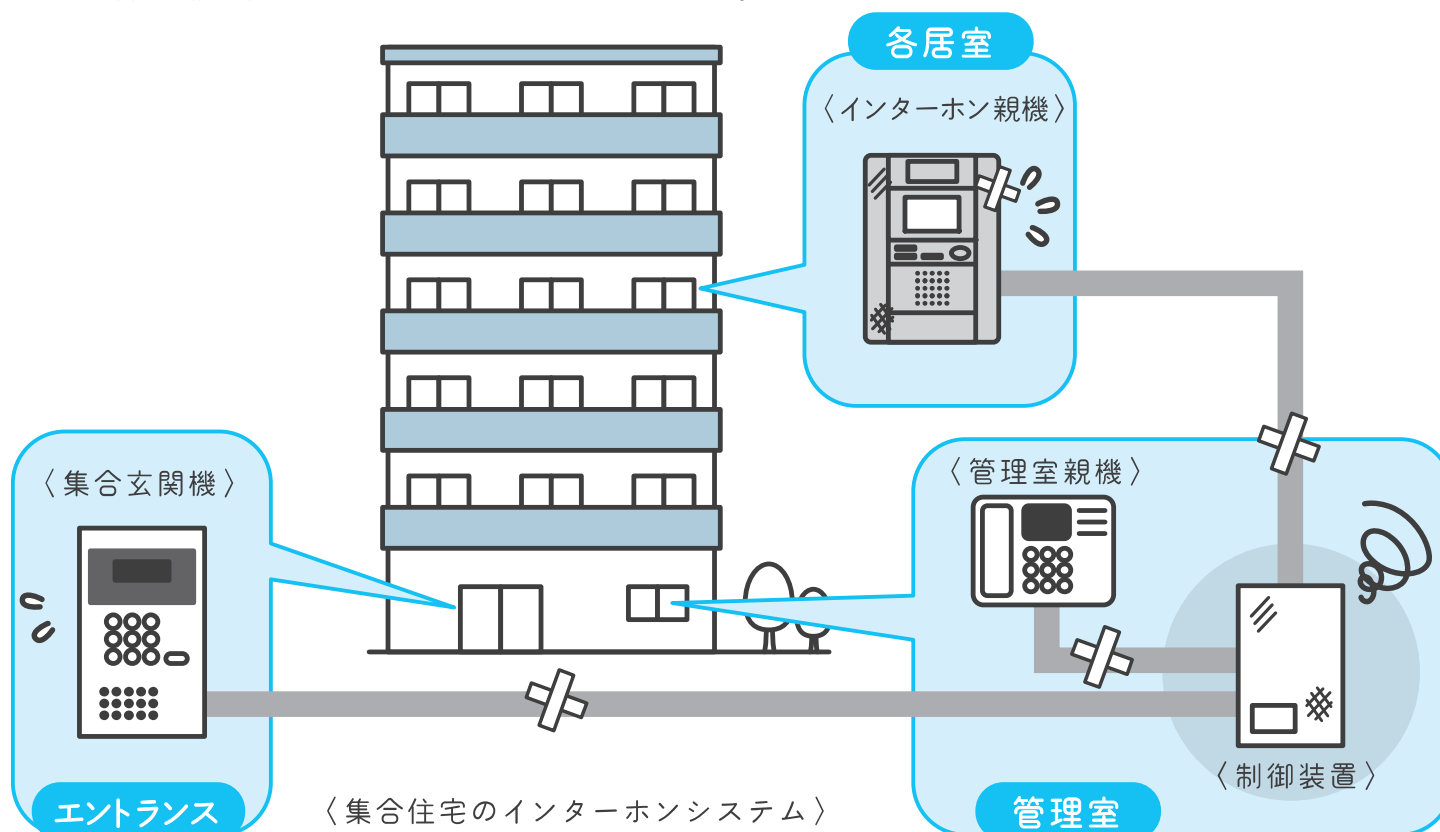
インターホンを
一度も更新してないけど大丈夫かな？



故障は突然起こります。
製造時期を確認し、計画的に
インターホンの更新を検討しましょう。

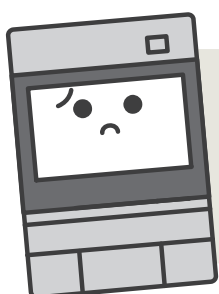
✓ 各機器が連動するインターホン。

オートロックと連動した集合住宅のインターホンは、制御装置を中心に各機器が連動し、1つのシステムとして動いています。そのため、お部屋のインターホンに問題がなくても、制御装置の不具合などでインターホンシステム全体が使用できなくなる恐れがあります。



そうなる前に！

改修工事などと併せて計画的な
インターホンシステム全体の見直しが必要です！



古い機器では部品の互換性がなく、
故障箇所だけを修理することも難しくなるよ！